



大崎中学校の春田文庫に 書籍を寄贈！

5月1日（火）、千葉県在住の武田啓さんは、大崎中学校の『春田文庫』にダンボール28箱にも及ぶ大量の書籍を寄贈されました。

これは、春田文庫の創設者：春田嘉文氏の40年来のご友人：武田恒雄氏が昨年11月に亡くなられ、遺品の貴重な書籍を春田文庫として役立ててもらいたいとの申し出があり、寄贈されたものです。

今後、寄贈された書籍を通して、多くの生徒が素養を得、知識を深めていくものと思います。

武田様、春田様に心から感謝申し上げます。



▲昨年、母校である大崎中学校を訪問された春田様御夫妻



▲寄贈本を手にする大崎中学校文化部員



津波防災マップの 説明会が行われました！

5月中旬に町内の全世帯及び全事業所に配布した津波防災マップの説明会が5月22日（火）から6月2日（土）まで行われました。

沿岸部に隣接する集落を中心に行われた説明会では、防災マップについて「被害が想定される地域が標高ごとに色分けされている。どこに逃げればいいのか地図内に矢印を表記した」と説明。その上で「地震が発生したら津波を疑い、可能な限り高いところを目指して避難すること。いったん逃げたら決して戻らないでほしい」と呼びかけ、「防災マップを活用し、どこに逃げるか、地域や家族で事前に話し合ってもらいたい」と訴えました。



▲完成した津波防災マップの説明会風景



史跡ガイドブック 郷土資料展示室パンフが完成！

大崎町教育委員会では、町内の史跡や、歴史をまとめた『～おおさきの歴史を旅してみませんか～』と題した史跡ガイドブックを発行しました。

ガイドブックは、ボランティアグループ『歴史探検学会おおさき』協力のもと大崎町教育委員会が作成。町内外問わず多くの人々に、趣き深い歴史の町『おおさき』へ興味を持ってもらおうと9つの地域をそれぞれの特色にふれながら、文化財等を紹介しています。

また、同時に『大崎町郷土資料展示室パンフレット』も完成し、合わせて観光振興や学校教育に利用してもらう予定です。



▲完成した史跡ガイドブックと郷土展示資料室パンフレット